

環境計画の概要

ユニーは持続可能な社会を目指し、企業活動を通して低炭素社会・循環型社会・自然共生社会を実現するために、継続的な環境保全活動を行っています。環境方針に基づき、エコ・ファーストの約束を守るために、ISO14001マネジメントシステムの具体的な環境目的および数値的な環境目標を設定し、達成すべく取り組んでいます。2014年からはISO14001の範囲を店舗に拡大し、2018年までには全店舗で認証取得する計画です。現在だけではなく、未来のことも考えて計画を立て、お客様と一緒に「環境にやさしいお買い物」で持続可能な社会を実現します。

環境方針	取り組み項目	2016年度目標
環境マネジメントシステムの構築	● ISO14001による全社における環境マネジメントシステムの構築	● エコ・ファーストの約束のフォローアップを環境大臣と行う
		● 環境マネジメントシステムの範囲を店舗に拡大する。今年度は、アピタ全店舗で導入、68店舗登録認証範囲拡大を目指す
エコストアの実現	● 省エネ設備によるエネルギー削減	● 新店、改築店舗に有効な環境機器を導入し、その効果を測定する
	● 環境配慮商品の販売による低炭素型ライフスタイルを提供	● 環境配慮商品eco!onの容器包装の開発コンセプトの見直しを実施し、開発商品数及び売上げ拡大を図る ● 環境配慮商品eco!onのバリューチェーンの環境負荷低減効果を見える化し、お客様に訴求する
環境負荷の低減	● 省エネへの取り組み	● CO ₂ を原単位で1%削減する
		● 店舗エネルギー管理者に省エネ教育を実施する
	● 物流システムの見直し	● 使用エネルギーを1%削減する
		● 物流の合理化による環境負荷低減を図る ● 段ボール 2%削減
● 包装資材の使用削減	● PB商品の容器包装を見直し、包装資材の軽減化、バイオマスプラスチック製容器包装拡大を図る	
	● 包装資材 3%削減 ● レジ袋辞退率 80%目標(2018年までに85%達成を目指す)	
廃棄物の適正処理とリサイクル推進	● 廃棄物排出削減	● 廃棄物排出総量 前年比 3%削減
	● 食品リサイクル推進	● リサイクルループに周辺店舗を組み入れ、規模の拡大を図る 145店舗で実施 ● リサイクルループの一部見直しにより、有効な資源再生を行う
		● リサイクル率 61.0% ● 発生抑制 △25.0%(売上高100万円当り 31.0kg) ● 再生利用等実施率 70.0%
	● 店頭容器包装回収の推進	● リサイクルボックスの回収品目を増やす ● 全店4品目を回収する ● リサイクル回収量を増やす ● 一部店舗で透明プラ容器を回収リサイクルする
	● バイオマスプラ製容器包装	● 使用品目を増やす ● 回収店頭を拡大する
環境情報の開示と環境保全活動	● 環境情報の開示	● 環境学習DVD作成 ● チラシ・POPなどで環境配慮商品eco!onを紹介し、拡販する ● 新しいポスターを作成し、更に情報提供を進める
	● 環境保全活動	● グリーンキャンペーン全店で年2回実施
	● 環境教育、啓発活動の拡大	● 店舗の省エネ教育を実施 ● 子ども環境学習120回、農業体験8回
		● エコ博を10回開催、エコフェスタを4回実施 ● 環境関連事業者連絡会セミナー開催
環境汚染防止	● 環境汚染物質の排出抑制と監視	● 全店舗での排水水質監視を実施 ● 低濃度PCBの適正管理実施 ● フロン排出抑制法対応を実施

2016年度結果	評価	2017年度目標
<ul style="list-style-type: none"> ●環境大臣とのフォローアップは実施されなかった ●エコ・ファーストの約束をISO14001の実施計画に組み込み活動した 	○	●エコ・ファーストの約束のフォローアップを環境大臣と行う
<ul style="list-style-type: none"> ●新たに62店舗が認証取得し、合計85店舗に範囲拡大 ●エネルギー、廃棄物排出状況、レジ袋削減、排水質管理、リサイクルなどの管理システムで目標管理を実施 	○	●環境マネジメントシステムの範囲を拡大し、アピタ全店舗で導入完了、さらにピアゴ店舗に拡大を図る
<ul style="list-style-type: none"> ●照明器具にLEDを合計100店舗に設置、食品売り場の冷凍ケースに扉付き(リーチイン)を導入した 	△	●新店、改築店舗に有効な環境機器を導入し、その効果を測定する
<ul style="list-style-type: none"> ●環境配慮型PB商品eco!onの開発、販売を拡大した ●売上高約13億円 	○	●環境配慮型PB商品eco!onの容器包装の開発コンセプトの見直しを実施し、開発商品数及び売上げ拡大を図る
<ul style="list-style-type: none"> ●カーボンフットプリントの算出ができなかった 	×	●環境配慮商品のバリューチェーンの環境負荷低減効果を見える化し、お客様に訴求する
<ul style="list-style-type: none"> ●2015年度比 5.6%削減 	○	●CO ₂ を原単位で1%削減する
<ul style="list-style-type: none"> ●全店で省エネ委員会を開催 	○	●店舗エネルギー管理者に省エネ教育を実施する
<ul style="list-style-type: none"> ●電気使用量 896,873kwh (96.2%) △3.8% ●ガス使用量 20,440千m³ (96.3%) △3.7% ●石油使用量 5,446千ℓ (91.4%) △8.6% 	○	●使用エネルギーを1%削減する
<ul style="list-style-type: none"> ●輸送距離・量・エネルギー使用量いずれも増加。ただし、原単位は前年比99.7%となった ●段ボール 2.5%削減 	○	●物流の合理化による環境負荷低減を図る
<ul style="list-style-type: none"> ●バイオマスプラスチック製容器の店頭回収、再生製品を作製した 	○	●PB商品の容器包装を見直し、包装資材の軽減化、バイオマスプラスチック製容器包装拡大を図る
<ul style="list-style-type: none"> ●レジ袋 573t (97.6%) △2.4% ●包装紙 115t (83.9%) △16.1% ●紙袋 145t (99.3%) △0.7% ●合計で前年比 △4.2% 	○	●包装資材 3%削減
<ul style="list-style-type: none"> ●全社換算・・・86.1% 	○	●レジ袋辞退率 80%目標(2018年までに85%達成を目指す)
<ul style="list-style-type: none"> ●廃棄物総排出量 2.2%削減 ●廃棄物処理場、リサイクル現場を確認 	×	●廃棄物排出総量 前年比 3%削減
<ul style="list-style-type: none"> ●営業店舗所在地1府14県でリサイクルループを構築できた(福島県を除く。福井県・富山県が新しいループを構築中) ●リサイクルループ参加店舗 140店舗 	△	●リサイクルループに周辺店舗を組み入れ、規模の拡大を図る150店舗で実施
<ul style="list-style-type: none"> ●リサイクル率 63.6% ●発生抑制 △30.8%(2007年度比 売上高100万円当り 30.4kg) ●再生利用等実施率 74.9% 	○	●リサイクル率 65.0%
<ul style="list-style-type: none"> ●牛乳パック 534,436kg (100.7%) ●食品トレイ 279,441kg (101.7%) ●アルミ缶 680,056kg (104.9%) ●ペットボトル 2,352,252kg (106.9%) ●リサイクルボックス回収実績 5.3%向上 	○	●リサイクルボックスの回収品目を増やす
<ul style="list-style-type: none"> ●透明プラスチック容器回収は未実施 	×	●一部店舗で透明プラ容器を回収リサイクルする
<ul style="list-style-type: none"> ●リサイクル製品(道路工事資材)作製 	○	●使用品目を増やす
<ul style="list-style-type: none"> ●店頭回収 店舗で実施 	△	●回収店頭を拡大する
<ul style="list-style-type: none"> ●排水水質向上のためグリストラップ清掃DVD作成 ●eco!onなどの情報をHPにアップ ●環境掲示板の設置を標準化 	○	●環境学習DVD作成
<ul style="list-style-type: none"> ●全店で年2回実施 	○	●グリーンキャンペーン全店で年2回実施
<ul style="list-style-type: none"> ●関東地区で省エネ管理者教育を実施 	○	●店舗の省エネ教育を実施
<ul style="list-style-type: none"> ●子ども環境学習97回、農業体験10回 	×	●子ども環境学習100回、農業体験10回、出前授業10回
<ul style="list-style-type: none"> ●エコ博を10回開催 ●メッセナゴヤ、EPOCに参加 ●エコフェスタを5回実施 	○	●エコ博を10回開催、エコフェスタを8回実施
<ul style="list-style-type: none"> ●講演会、リサイクル施設見学会 2回実施 	○	●環境関連事業者連絡会セミナー開催
<ul style="list-style-type: none"> ●排水水質検査全店実施、基準値以内法令遵守 ●低濃度PCBの適正管理を実施した ●フロン漏洩検査の記録の不備が若干見られる 	△	●全店舗での排水水質監視を実施
		●低濃度PCBの適正管理実施
		●フロン排出抑制法対応を実施
		●水銀汚染防止法への対応を図る